



小畑 義輝さん 伊藤 一郎さん 小林キヨミさん

# 横越勤労者体育センター 完成祝い落成式



式辞を述べる新潟雇用促進センター所長

地域をはじめ体育関係者や事業所に働く勤労者などから熱望されていた横越勤労者体育センターの完成を祝ひ、四月十二日雇用促進事業団・県関係者及び村関係者が多数出席して落成式が行われました。

スポーツを通じて勤労意欲と健康づくりの場として建設された横越勤労者体育センターは、雇用促進事業団と村との合築により設置され、鉄骨造平家建一、〇〇四平方メートル、建築工事費一億九、六〇〇万円をかけて竣工しました。体育センターは四月十五日にオープンし、連日多くの方々に利用されています。健康づくりの身近な施設として、ぜひみなさんも活用してください。

## 交通安全指導員 三名を任命

### 初の女性指導員が誕生

交通安全思想の徹底を図り、交通事故の防止と交通違反の絶滅をめざし交通安全指導員制度が設けられ、村内で六名の指導員が活躍されていますが、このほど任期満了により横木登志次さん(横越)と石井清さん(木津)が退任されました。これにともないその後任として、小林キヨミさん(横越)と小畑義輝さん(木津)が、この活躍が期待されます。

# 〈村長・村議会議員選挙〉 浅見村長が無投票3選 少数激戦の議員選で 3新人が当選 — 投票率87.53% —

四年に一度の最も身近な村長選挙及び村議会議員選挙が四月二十一日行われました。今回の選挙では、現村長の浅見良一氏が前回選挙に続き無投票当選となり三選されました。一方、村議会議員選挙では、定数一人超過の十九人が立候補するといふ極めて少数激戦の選挙となり、その結果は、現職十四人、元職一人、新人三人が当選しました。また、投票率では、選挙当日好天に恵まれたものの今一步伸び悩み、前回六十二年村議会議員選挙を約三ポイント下回る八七・五三%となりました。

## 議会議員選挙得票数

当選	市村 郁夫	(無所属 新)	458票
当選	熊木 惣衛	(無所属 新)	410票
当選	神田 勝郎	(無所属 現)	403票
当選	阿達 信二	(無所属 新)	399.541票
当選	佐藤 正明	(無所属 現)	358.220票
当選	阿部 一	(無所属 現)	348票
当選	茅原 新二	(社会党 現)	338.458票
当選	石川 敬一	(無所属 現)	328票
当選	大森 勉治	(社会党 現)	294票
当選	田中 田一	(無所属 現)	292票
当選	伊藤 栄蔵	(無所属 現)	292票
当選	金川 寿樹	(無所属 現)	283票
当選	高橋喜代一	(無所属 現)	269票
当選	永井 一作	(共産党 現)	267票
当選	阿部 兵一	(無所属 現)	260票
当選	渡辺 茂男	(無所属 元)	251票
当選	坂内 俊夫	(無所属 現)	250票
当選	佐藤 三次	(無所属 現)	228.779票
次点	清野 稔	(無所属 現)	220票

## 投票状況は 次のとおりです

◆村議会議員選挙投票結果  
○選挙当日有権者 六、八四六六  
○投票率 八七・五三%  
○投票総数 五、九九二票  
うち有効 五、九五〇票  
うち無効 四二票

## 町制めざし 個性豊かで活力と 潤いに満ちた村づくりを

この度、村民多くの方からご推せんを頂き、三期目の村長選挙に立候補いたしましたところ前回同様、無競争当選の栄に浴し引続き村長に就任いたしました。三期目の村政を担当するに際し、過去二期八年の経験と、いろいろの方から賜った教訓を糧に、日々新たな気持ちで一層の努力をいたす覚悟であります。

と移りつゝあります。幸い我が横越村は、恵まれた立地条件を生かしながら、活力ある村民の協調性と努力によって大きく変貌発展してきております。何んといつても人口が一人に近づき、なお前途あらゆる可能性をばらばらだ勢いを実感いたしました。期を積み得れば早期に町制移行を積極的に推進していくものであります。ともあれ、今、地方が問われていることは、地方独自の発想に基づいた個性ある地域づくりが叫ばれ、「横越なればこそ」といった創意工夫をこらした地域間競争の時代でも

あります。

特に本村を取り巻く環境は、県都新潟市を中心とする環日本海圏構想の進展、それに伴う社会経済の動向等、めまぐるしく大きく変動する渦中にあって、より一体的役割を果たしながらも横越村のあるべき個性豊かで活力と潤いに満ちた村づくりに全力を傾注して、村民の付託に応えていく所存であります。何卒、村民各位の変わぬご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

## 救急車出動状況

◆3月の出動件数	6(124)
主な出動原因	交通事故 1(45)
	一般負傷 2(25)
	急病 3(54)
( )は4月以降の累計	

## 公衆衛生協議会総会

### 献血・公衆衛生功労者を表彰

三月二十五日に行われた横越村公衆衛生協議会の平成三年度総会で、公衆衛生功労者五人と献血協力者十八人が表彰されました。総会では、環境衛生や母子・予防衛生、栄養改善など今年度の事業計画が各地区の支部長、部員のみなさんから審議されました。



総会で各部の活動報告が行われる

また、今総会では、地域ごとに健康、環境問題が異なることがあることから、出席者が各地区別に五つのグループに分かれての地区別懇談会も開かれ、空缶回収、ごみ搬出の問題、雑排水対策など生活環境を見直し大切にしていかなければならないなど、積極的に意見交換が行われました。

## 献血にご協力 ありがとうございました

村においては、平成二年度の献血で五一三本(延べ四一人)のご協力をいただき、献血目標本数四四四本に対し、一一・五%という達成率をあげることができました。みなさんが献血された血液は、病気の患者に輸血され役に立っています。今年度の目標は四八六本です。お互いの尊い生命を守り合うため、献血の一層のご協力をお願いします。

## 表彰者のみなさん

- ◎公衆衛生 (敬称略)
  - 佐藤 豊次(横越)
  - 佐久間達夫(横越)
  - 高橋 徳一(沢海)
  - 坂井 四雄(沢海)
  - 今井 長蔵(木津)
- ◎献血 (村内居住者)
  - 21回 佐藤 三(横越)
  - 20回 谷内田秋雄(横越)
  - 20回 佐藤 公子(横越)
  - 14回 山田 昌義(二本木)
  - 13回 永木兵一郎(木津)
  - 12回 桜井 京子(横越)
  - 11回 高橋達一郎(横越)
  - 11回 市村 勲(沢海)
  - 11回 桜井己八(横越)
  - 10回 石井 淳子(小杉)
  - 10回 桑原千恵美(沢海)
  - 10回 石井 文子(木津)

## 新潟県国際交流 ボランティアの募集

新潟県国際交流協会では、協会、国、県、市町村、民間国際交流団体等が行う国際交流事業への協力者として、国際交流ボランティア(通訳・翻訳者、ホストファミリー、日本文化・新潟紹介者、協会事業協力者)の募集をしています。詳しくは、新潟県国際交流協会事務局(☎二八五一六〇二〇)にお問い合わせください。

「なんでも相談」のご利用を  
5月20日(月)  
午前9時～午後4時  
役場村長室

## 新潟県国際交流協会 平成3年度 賛助会員を募集

新潟県国際交流協会では、国際交流活動への幅広い県民参加を促すため、賛助会員制度を設けています。賛助会員には、協会の各事業への優先参加、優待、刊行物の配付等をうける特典があります。詳しくは、新潟県国際交流協会事務局(☎二八五一六〇二〇)にお問い合わせください。